



理事長 横山 慶一

平素は、しのめ信用金庫をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

秋の深まりとともに発生した台風19号の上陸によって、東日本を中心に甚大な被害が発生いたしました。被災された皆さまにおかれましては、心よりお見舞いを申し上げます。当金庫の営業店においては幸いにも被害は殆どなく、通常どおりの営業を行うことができましたが、自然災害に備えた危機管理には、これまで以上に慎重な備えが必要であると認識しております。台風19号への対応といたしまして、各営業店に相談窓口を設置しております。通帳や印鑑の紛失、被災された住宅の補修資金など、遠慮なくご相談いただけますようお願いいたします。

さて、国内の景気・経済につきましては、4-6月の実質国内総生産は前期比0.3%増加(年率1.3%増加)したものの、年後半は低調な海外景気や消費税増税を背景に失速を余儀なくされるものと思われませんが、政策的な対応余地が限られることは懸念材料の一つといえます。

こうした経済環境にあつて、地域の事業者の皆さまの中には、人手不足や販路開拓、生産性の改善など様々な経営課題を抱えている方もおられます。当金庫はお客様の様々な課題解決に資するため、外部の機関や企業とも連携し、創業や事業承継、人材紹介、販路開拓などのご支援に本部内に専門部署を設置して取り組んでいるとともに、これまで以上に事業先のお客様をしっかりと訪問する体制の構築に努めております。

その結果、皆さまのご支援により預金や貸出金は堅調に推移し、マイナス金利政策による厳しい収益環境にあるものの、当期純利益は619百万円を計上しております。日頃の皆さまのご支援に重ねて御礼申し上げます。

これからも基本理念「愛本位主義」のもと、経営方針に「価値創造金庫」になることを掲げ、お客様、地域の皆さまに多くの「価値」を創造し、ご提供するために役職員一丸となって取り組んでまいります。

引続き皆さまのご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年11月

## 主な経営指標の推移

項目	平成29年9月末現在	平成30年9月末現在	令和元年9月末現在
経常収益	6,475,681千円	6,352,736千円	6,207,840千円
経常利益	1,219,935千円	833,396千円	763,310千円
当期純利益	1,074,345千円	713,231千円	619,659千円
出資総額	11,073百万円	11,025百万円	10,990百万円
純資産額	34,857百万円	33,836百万円	37,295百万円
総資産額	1,023,222百万円	1,038,736百万円	1,040,466百万円
預金積金残高	969,045百万円	987,777百万円	986,590百万円
貸出金残高	448,450百万円	453,498百万円	457,621百万円
有価証券残高	279,021百万円	289,209百万円	330,998百万円
単体自己資本比率	7.64%	7.44%	7.39%
常勤役員数	945人	927人	919人

### プロフィール (令和元年9月末日現在)

創立 1925年(大正14年)6月  
 預金 986,590百万円  
 貸出金 457,621百万円  
 普通出資金 4,990百万円  
 常勤役員数 919人  
 店舗数 52店舗 (令和元年11月1日現在)  
 自動機設置台数 134台 (令和元年11月1日現在)  
 主な営業地域 北部地域を除く群馬県全域及び埼玉県北西部

### CONTENTS

ごあいさつ、主な経営指標の推移 ..... 1

上半期のトピックス ..... 2

収益の状況、預金・貸出金の状況 ..... 3

自己資本比率、不良債権比率 ..... 4

預かり資産の状況、有価証券の時価情報 ..... 5

業種別貸出金内訳、人格別預金の状況 ..... 6

店舗ネットワーク ..... 7

\*この冊子の記載金額は、すべて単位未満を切り捨てて表示しております。

### 経営支援プラットフォーム「Shinonome Big Advance」取扱い開始



令和元年7月22日より経営支援プラットフォーム「Shinonome Big Advance (以下、SBA)」の取扱いを開始いたしました。

SBAは、横浜信用金庫と株式会社ココペリが共同開発した「Big Advance」をベースとした、全国の金融機関が連携して地域企業を支援する新たな金融サービスです。販路拡大・人材確保・業務効率化・事業承継などの様々な経営課題にワンストップで応え、共に、大手企業とのオープンインベーションにより地域から生まれる新たな技術やサービス、未来の新規事業創出の実現を支援します。

### パーソルプロセス&テクノロジーとの提携



当金庫ではパーソルプロセス&テクノロジー株式会社(以下、パーソルP&T)と顧客紹介契約を締結し、パーソルP&Tが開発・販売するクラウド型モバイルPOSレジ「POS+(ポスタス)」のお客さまへの紹介を開始いたしました。

お客さまは「POS+」を導入することで、消費税軽減税率制度・インボイス制度に対応したPOSレジ機能はもちろんのこと、店舗の経営改善を行うための様々なデータの利活用、分析が可能となります。また、会計ソフトや決済システム、予約システムとの連携、更には勤怠管理やコスト管理等の多彩な機能により、店舗の売上向上や店舗担当者の業務効率化による生産性向上を実現いたします。

しのめ信用金庫では「決済」に留まらず、店舗業務全体の効率化ツールのご案内を通じて、人口減少社会における、地域内事業者の課題解決、収益拡大に貢献してまいります。

### 群馬県行政書士会との業務提携



当金庫は、群馬県行政書士会と「包括連携に関する協定書」を締結いたしました。本業務提携は、「相続・遺言」「成年後見」関係を含む相続内容に、また「法人設立」「許認可」「不動産」等お取引先からの相談内容に応じて、各分野に詳しい行政書士を紹介して頂ける主旨です。

行政書士が持つ専門知識やノウハウを活用し、創業や近年増えつつある外国人労働者への相談対応及び関連許認可手続等を、当金庫は資金面や事業計画の策定の面で、地域のお取引先に対して包括連携による経営支援を行い、産業の振興、地域の発展に貢献して参ります。

### 地域行事への参加



当金庫では、地域との「ふれあい」を何よりも大切にしています。各地で開催されるお祭りやイベントなどに積極的に参加し、地域の皆さまとの絆を深めています。また、21世紀ビジョンに「ゆたかな地域づくりへの働きかけ」を掲げており、地域の環境保全・啓発活動推進の一環として、清掃ボランティアやぐんまマラソン、前橋・渋川シティアマソンなどの地域イベントにも参加しています。

### 「お金の参観日」を開催



令和元年8月17日、高崎支店ビル6階にて小学5年生～6年生の36名を対象に「お金の参観日」を開催いたしました。参観日では、学校で学ばないお金の大切さ、数え方などの授業に加えて、現金1億円の重さ確認体験など、普段経験できない様々なお金にまつわる体験をしていただきました。当金庫では、これからも小学生等への金融体験を支援してまいります。

### しのめ信用金庫 公式LINE開設



令和元年7月、しのめ信用金庫公式LINEを開設いたしました。お友だち登録していただいた方あてに、各種キャンペーンのご案内や便利なサービス、地域情報など、幅広い情報を毎週1回お届けしています。

お気軽にお友だち登録をよろしくお願い致します。

- 4月 株式会社パソナとの業務提携
- 4月 地域の魅力を発信するウェブメディア「つくひ」を公開
- 5月 「赤れんが塾」創業スクールを開講(7月27日までの計7回)
- 6月 信用金庫の日(献血活動・募金活動)
- 6月 第74期通常総代会を開催
- 7月 「Origami Pay」との口座連携の開始
- 7月 経営支援プラットフォーム「Shinonome Big Advance」の取扱い開始
- 8月 「エクセレントパートナー認定研修会」を開催
- 9月 パーソルプロセス&テクノロジー株式会社との顧客紹介契約を締結
- 9月 金融仲介機能のベンチマークを公表
- 9月 群馬県行政書士会との業務提携
- 10月 「第7回フードビジネス個別商談会」を開催